

配置用

全てのかぜ症状に※ よく効く**独自処方**

※かぜの11症状



鼻水・鼻づまり

クレマスチンフマル酸塩
ベラドンナ総アルカロイド

せき・たん

ブロムヘキシン塩酸塩

のどの痛み

トラネキサム酸

鼻水、鼻づまり、せき、たん、のどの痛みに

セルフメディケーション
税控除対象
第2類医薬品

新ルル[®]S 細粒

- 鼻水・鼻づまりには<クレマスチンフマル酸塩>、<ベラドンナ総アルカロイド>がダブルで効き目を発揮します。
- 去たん成分<ブロムヘキシン塩酸塩>が、せきの原因となるたんを出しやすくします。
- 抗炎症成分<トラネキサム酸>が、のどの痛みにすぐれた効き目を発揮します。
- サッと溶ける細粒剤で、分包なので持ち歩きにも便利です。



第一三共ヘルスケア



新ルル[®]S 細粒

セルフメディケーション
税 控 除 対 象
第2類医薬品



新ルルS 細粒の特徴

かぜのつらい3大症状(鼻症状、せき・たん、のどの痛み)にすぐれた効き目を持つ4種の成分(クレマスチンフマル酸塩、ペラドンナ総アルカロイド、プロムヘキシソド酸塩、トラネキサム酸)等を配合した総合かぜ薬です。

1. かぜの11症状すべてにすぐれた効き目を発揮する、ご家庭の常備薬として適したかぜ薬です。
2. 鼻水・鼻づまりには持続性抗ヒスタミン成分 クレマスチンフマル酸塩、副交感神経遮断成分 ペラドンナ総アルカロイドがダブルで効果を発揮します。
3. プロムヘキシソド酸塩がせきの原因となるたんを出しやすくします。
4. 抗炎症成分 トラネキサム酸と解熱鎮痛成分 アセトアミノフェンの作用で、のどの痛み、発熱などにすぐれた効き目を発揮します。
5. サッと溶ける細かい粒でスーッとした服用感の細粒剤です。分包なので携帯にも便利です。

効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、せき、たん、のどの痛み、発熱、悪寒、頭痛、くしゃみ、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

用法・用量

次の量を水又はお湯で服用して下さい。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1包	3回 食後なるべく30分以内に服用して下さい。
12歳以上15歳未満	2/3包	
12歳未満	服用しないで下さい。	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守して下さい。
- (2) 12歳以上の小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

成分・分量

本剤は、白色～微黄白色の細粒で、3包(1包1.2g)中に次の成分を含有しています。

成分	分量	はたらき
クレマスチンフマル酸塩	1.34mg	かぜのアレルギー症状(鼻水、くしゃみ等)を持続的におさえます。
ペラドンナ総アルカロイド	0.3mg	鼻水をおさえます。
プロムヘキシソド酸塩	12mg	せきの原因の1つであるたんを出しやすくします。
トラネキサム酸	420mg	炎症のもと【プラスミン】をおさえ、のどのはれや痛みを和らげます。
アセトアミノフェン	900mg	熱を下げ、頭痛、関節の痛みをやわらげます。
d,l-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支をひろげ、せきを和らげます。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せき中枢にはたらき、せきを和らげます。
無水カフェイン	60mg	頭痛をやわらげます。
ベンゾチアミン (ピタミンB誘導体)	24mg	かぜによって消耗した体力の回復を促します。

添加物：D-マンニトール、トウモロコシデンプン、カルメルースCa、アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)、ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、l-メントール

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用して下さい。
- (5) 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

〈お問い合わせ先〉第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室
 〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10
 電話 0120-337-336
 受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日、当社休日を除く)

販売元
第一三共ヘルスケア株式会社
 東京都中央区日本橋3-14-10

本冊子は環境にやさしいインクを使用して印刷しています。



製造販売元
DAITO 日イト株式会社
 富山県富山市八日町326番地

ご用命は

使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい。
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
 - (3) 12歳未満の小児
 - (4) フェニルケトン尿症の人(本剤はL-フェニルアラニン化合物を含有しています)
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないで下さい。

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)、胃腸鎮痛鎮痙薬、トラネキサム酸を含有する内服薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。

(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります)
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。
5. 服用前後は飲酒しないで下さい。
6. 長期連用しないで下さい。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 高齢者
 - (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (5) 次の症状のある人
 - 高熱、排尿困難
 - 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、血栓のある人(脳血栓、心筋梗塞、血栓性静脈炎等)、血栓症を起こすおそれのある人、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
 - (6) 次の診断を受けた人
 - 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、血栓のある人(脳血栓、心筋梗塞、血栓性静脈炎等)、血栓症を起こすおそれのある人、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい、興奮、けいれん、頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下、顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診察を受けて下さい。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をすくとゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

便秘、口のかわき、眠気、目のかすみ
4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。